

◇「ナゼスタイル」は長岡で頑張る企業・起業家を応援するフリーペーパーです。(奇数月発行)

NAZE Style

Nagaoka Activation
Zone of Energy

vol.57
20161130

FREE
0円



製作：(有)毛利製作所 加藤孝俊氏
作品タイトル：視線

CONTENTS :

(有)毛利製作所 日本芸術メダル協会大賞 受賞!
NAZE全体会議
豪技2017募集!
NAZE NEWS
NAZE Style コラム

日本芸術メダル協会「創作メダル彫刻展」大賞を受賞!

(有)毛利製作所 製造4課 課長 加藤 孝俊 氏



加藤氏は、長岡造形大学で「金属工芸」を学び、同社へ入社。現在は、機械加工の研削を主な業務にされている中、設計や「毛利レリーフ」の作成にも携わっています。

「創作メダル彫刻展」にエントリーされたキッカケは、長岡市の彫刻家 峰村 哲也 氏からのご紹介とのこと。「数年前から毛利CIOの発案で、公募に挑戦することにしていました。それに対し私も公募出品について漠然と考えるようになっていたので、話を聞いたときは具体的な目標が出来て好機だと思いました。実際に制作に取り掛かったのは9月になってから。構想は春からです。」と加藤氏。

作品を制作するにあたって工夫したことは、「眼珠の虹彩(黒眼)に真鍮を打ち込み色合いを変えたことが第一です。

その部分を中心に構図を作ることで強烈な視線を表現しました。また、精密機械加工で作成する中で、美術解剖学を応用し、表情に人体の筋肉やしわ、わずかな特徴も表現しました。」と加藤氏は語りました。なお、設計・加工等における技術面では、同社CIOの毛利 聡一 氏と何度も相談し、技術指導をいただいたそうです。

同社社長の毛利 豊 氏は、「精密機械加工で作成した作品が、その『精緻さ』と『表現力』、『芸術性』を高く評価されたことの意義は大きく、このような素晴らしい賞をいただいたことに大変うれしく思っております。今後とも新たな挑戦を続けてほしい。」と語りました。

また、加藤氏も、「豪技の認定を頂いて、その技術の評価が別の場所で証明されたことを嬉しく思います。今後は市展など身近なところから始めて将来的に県展や更に大きな展示会も目指せるよう技術を向上させ挑戦し活動を広げていきたい。」と今後の意気込みを述べました。

同社は、今年、航空宇宙防衛産業における品質マネジメントのJIS規格である「JIS Q 9100」を認証取得。高い技術力と表現力、人財力とチームワークで、今後とも更なる進化が期待されます。

(取材：事務局 渡貫大介)

日本芸術メダル協会が主催する「創作メダル彫刻展」コンペティション部門におきまして、NAZEの会員企業である(有)毛利製作所の製造4課長 加藤 孝俊 氏が『日本芸術メダル協会大賞』を受賞されました。

日本芸術メダル協会は、メダル文化の向上と芸術性を追求すべく、作家、製造業者、コレクターの三者の協力により運営している団体で、国内外で美術展の開催などの活動をしており、著名な芸術作家も多く所属しております。

(有)毛利製作所は、「時流に煎じた研究と新たなる創造」を経営理念に、工作機械と同付属部品の金属等の機械加工をコア技術として、新たに「工業工芸」という新分野を開拓。2012年には、機械加工に発注者の「記憶・思いで・心」などの感性を加えて創り上げる「毛利レリーフ」が、長岡の卓越した技術の証である、NAZE「豪技」に認定されました。

本作品もその「毛利レリーフ」の技術・魂がふんだんに込められています。



平成28年度 「全体会議」&「公開パネルディスカッション」 のご案内!

平成28年度「全体会議」を開催いたします。今回は会議の前段に、展示会出展の魅力やメリットをご紹介する「パネルディスカッション」も開催いたします。また、会議後には会員の皆様の情報交換の場として、恒例の「交流会」も開催いたしますので、あわせてご参加ください。

日時

平成28年 12月 12日(月曜日) 15:30~19:00

会場

長岡グランドホテル 2階 悠久の間

公開パネルディスカッション

(15:30~16:30)

テーマ

「出展するには『わけ』がある!
展示会出展の魅力」
～自社製品を持たない企業が出展するメリットとは!??～

コーディネーター

(株)アルモ 代表取締役 柴木 樹氏
[NAZE幹事長・広報部会長 / 長岡ものづくりネットワーク代表]

パネリスト

(株)池田機工 専務取締役 池田 一雄氏
長岡スプリング(株) 代表取締役社長 山崎 宣明氏
(株)長岡歯車製作所 常務取締役 加納 孝樹氏
(株)プレテック・エヌ 専務取締役 永井 宏明氏

全体会議

(16:40~17:30)

1. 平成28年度前半期事業報告
2. 主な事業の報告
3. 新入会員の紹介

他

交流会

(17:30~19:00)

会費

1人 5,000円

(当日会場の受付で申し受けます。)

※1社何人でもご参加ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

■問い合わせ先:NAZE事務局 TEL:42-8700/FAX:42-8701/E-Mail info@naze.biz

長岡の優れたモノづくり「NAZE豪技2017」募集中!

長岡地域のブランド力の向上を図り、産業振興の活性化を目的に、モノづくり企業の優れた技術や製品「豪技」を募集します。「豪技」に認定した製品や技術は、ホームページや機関紙など様々な媒体を使って、NAZEが積極的に情報発信します!自薦他薦を問わず、「豪技」への応募をお待ちしています。

対象 長岡市内の製造業及び NAZE 会員企業が自社で保有する技術・製品

申込方法 NAZEのホームページ <http://www.naze.biz/> にある、エントリー用紙に記入して郵送、ファクス、メールのいずれかでお申し込みください。

申込締切 平成28年12月22日(木曜日)まで



「歯車」講演会

「歯車」(歯車の歴史、種類、設計・製造、寿命など)をテーマに、10月27日(木)に長岡歯車資料館で、講演会を開催しました。講師は、長岡歯車資料館館長で(株)長岡歯車製作所相談役の内山弘氏で、聴講者は30名でした。

歴史については、大昔のナイルで畜力により揚水するサキヤや約2000年前の暦計算機など、種類については、歯車軸の相互関係からの分類やいろいろなお紹介、歯形曲線や設計、破損、加工等についても説明をいただきました。

また、講演後は歯車資料館に展示されている、一瞬で皮全体を剥くリンゴ皮剥き器、田植え機の先端部ユニット等の実演見学、乗用車用トランスミッション内の歯車の様子や、各変速ギアでの負荷差の実感の体験などもできました。

歯車は、知恵を絞って使えば、いろんな効率向上や難題解決に利用できることに感心しました。



5Sチェック会Bグループ、検討会

10月19日(水)の(有)小林超硬研磨、(株)難波製作所、(株)システムスクエアの3社の5Sチェック工場見学会を実施いたしました。参加者21名(6社)で、各企業の見習うべき点・改善点を確認して回りました。

11月16日(水)はこれらの資料をもとに、各社の5S活動の評価の検討会を参加者16名(6社)で行いました。「5S活動」が日常的に根付いて、日々の生産活動に生かされて、生き生き働ける職場を創りあげることを目的に実施しております。



留学生との交流プログラム『NAZE交流塾』

第7回、第8回のNAZE交流塾は、前半に長岡技術科学大学在学中の留学生のプレゼンと質疑応答の「留学生との交流プログラム」を開催、その後にビジネス英会話という形で行いました。10月18日(火)第7回では、グエン ヴァン ティンさんが、11月8日(火)第8回では、グエン ドックビンさんが、母国ベトナムを各々の視点から日本語で紹介しました。人口や平均年齢、物価、交通、教育、マナー、民族衣装、代表的料理について等、紹介は多岐に渡り、塾生からも多数質問が出ました。モーガン講師からビンさんへ、質問と回答が英語で行われる場面もあり、ティンさんは後半のビジネス英会話にも意欲的に参加し、塾生共々交流を深めていました。二人とも、卒業後は日本で就職希望とのことで、企業の人材確保にも可能性を秘めていると感じられるプログラムとなりました。



県内2つの展示会へNAZEブースを出展! 「燕三条ものづくりメッセ」&「魚沼地域ビジネス交流会」

10月27日(木)~28日(金)の2日間、燕三条地場産業振興センターで開催された「燕三条ものづくりメッセ2016」と、11月2日(水)に堀之内体育館で開催された「魚沼地域ビジネス交流会2016」へ「NAZEブース」を出展いたしました。

事前に会員の皆様からいただいた、パンフレットと会員企業ガイドブックを、来場された方々へ配布してまいりました。多くの皆様からNAZEブースにお越しいただき誠にありがとうございました!



燕三条ものづくりメッセ 2016

魚沼地域ビジネス交流会 2016

「長岡ものづくり現場改善インストラクター養成スクール」修了式

経済産業省の「カイゼン指導者育成事業」に採択(全国で12件)された本スクールは、東京大学ものづくり経営研究センターや地元支援機関の協力のもと、経験豊かな講師陣が講義や現場実習を実施してきました。

10月20日(木)、7月から計16日間にわたり開催してきたスクールを11人が修了しました。

スクール修了者が、ものづくり現場において改善活動を行うことによって、これまで以上にコスト削減やリードタイム削減など、生産性が向上し、企業の競争力強化につながると確信しています。



講義の様子



修了式後に講師・関係者と



現場実習の成果を3チームが発表

第11期『NEXT道場』修了

5月に開講した第11期NEXT道場が全13回(前期6回、後期7回)のカリキュラムを9名全員が無事修了し、11月22日(木)に各塾生が5~10分間の成果発表を含めたプレゼンを行った後、修了式、懇親会が行われました。約半年の期間でしたが、出席率は92%を超え、レポート提出率は100%で、熱気があふれていました。

講師の方々からは丁寧に講義や質問への回答、アドバイスを頂き、理解が深まり、多くの新たな「気づき」を得たとともに、企業幹部候補の塾生同志の強いネットワークも出来ました。



近隣企業見学会

11月4日(金)に新潟市を中心とした産学連携による航空機関連産業支援の取組「NIIGATA SKY PUROJECT」に参加、無人飛行機(UAV)用ジェットエンジンの開発・製造にも携わるなど、航空機分野を中心とした事業を展開する「YSEC(株)」の工場見学会を実施いたしました。参加人員26名でYSEC(株)阿部開発室長のご案内により、最新の工作機械群による難削材加工・難形状加工に焦点をおいた精密部品加工工場を見学。その後、新潟市経済部 航空産業立地推進室 宮崎室長より新潟市「スカイプロジェクト」の取組の説明と質疑応答・意見交換と非常に有意義な工場見学会でした。





長岡造形大学と長岡地域のモノづくりについて

長岡造形大学 学長 和田 裕

長岡造形大学は今年度4月に地域企業の皆様を対象に「デザインマネジメント研究会」を立ち上げました（11月現在会員企業54社、登録メンバー126名）。

この背景には、開学以来長く続いた、依頼を受ければ応えるとの受身的な共同研究・受託研究・受託業務形態を改め、公立化を機に大学サイドが地域企業の皆様の所に伺い、企画構想提案をさせて頂くといった能動的な体質に改めたいとの思いがありました。

現場を見せて頂くことによりデザイナーの目で新たな価値創造のseeds（種）が発見できます。そのseedsを育てる場面にデザインの切り口で関わらせて頂ければ企画・開発力強化並びに業務内容改善にも繋がり、延いては地方創生の要となる雇用拡大につながります。

しかし長岡造形大学を受け入れて頂くためには、経営サイドの皆様には「デザインは経営資源」との認識を持って頂く必要がありました。その手段として、様々な業態のリーディングカンパニーにおいて、今、デザインがどのように活用されているのかを主題に「デザインマネジメント講座」を開講することにしたわけです。

経営サイドの皆様が「デザインは経営資源」とご理解頂ければ、次のステージは必然的に、デザインを組み込んだ

社内の組織体制確立に向かうはずで、その要となる企画・開発・プロモーションに関わるスタッフの皆様向けの講座として、価値創造の場で今話題の「デザイン思考」を視野に入れたワークショップもあわせて開講することとしました。

以上、地域のモノ・コトづくり支援を目的に、経営サイドの皆様を対象にした「デザインマネジメント講座」（年8講座開講）とスタッフの皆様を対象にした「ワークショップ」（年5講座）の二本立てで「デザインマネジメント研究会」が構成されています。

「デザインマネジメント講座（90分）」はこの11月に6回目が終了しました。来年1月の最終回を経て、いよいよ「ワークショップ（2日間）」が始まります。

「デザインマネジメント研究会」は今後、1年完結の形で3年程度継続したいと考えています。並行して次年度からseeds探索を始めます。随時会員を受け付けています。是非エントリーをご検討下さい。（お問い合わせ先：長岡造形大学地域協創課：Tel 0258-21-3321）

又、従来通りデザイン研究開発に関する企業の皆様からのご相談も承っております。お問い合わせは同じく上記「地域協創課（地域協創センター事務局）」に頂ければ幸いです。

NAZEは現在76会員！

法人71・個人5

- | | | | | | |
|------------------|-------------------|-------------|---------------------|-----------------|----------------|
| (株)アサヒプレジジョン | (株)大菱計器製作所 | (株)システムスクエア | ナウエス精工(株) | (株)ナノテム | マコー(株) |
| 飛鳥運輸(株) | 小川コンベヤ(株) | (株)七里商店 | (株)長岡金型 | (株)難波製作所 | (株)丸栄機械製作所 |
| (株)アドテックエンジニアリング | (株)片山抜型製作所 | (株)シナダ | 長岡技術科学大学 | (株)ネオス | (有)毛利製作所 |
| (株)アルモ | (株)カバサワ | (有)シンエー木型工業 | 産学官・地域連携/
知的財産本部 | (株)波多製作所 | ユニオンツール(株)長岡工場 |
| (株)アンドウ | 久保誠電気興業(株) | (株)鈴民精密工業所 | 長岡工業高等専門学校 | (株)パートナーズプロジェクト | 吉井国際特許事務所 |
| (株)イトラスト | (有)倉品鐵工 | (株)大光銀行 | 長岡信用金庫 | (株)林メッキ工業所 | |
| (株)池田機工 | クリーン・テクノロジー(株) | (株)第四銀行 | 長岡造形大学 | (株)BSNアイネット長岡支社 | 野中 敏 |
| エヌ・エス・エス(株) | クワイエットエンジニアリング(株) | 第四電設(株) | 地域協創センター | (株)淵本鋼機 | 高田孝次 |
| (株)N D C | (株)小西鍍金 | (株)タカキ | 長岡大学 | (株)プラカード・ジャパン | 原 利昭 |
| (株)エム・エスオフィス | (有)小林超硬研磨 | (株)タカハシ | 地域連携研究センター | 古川機工(株) | 廣井 晃 |
| (有)エムケイ技研 | (株)サカタ製作所 | 中越鋳物工業協同組合 | 長岡電子(株) | (株)プレテック・エヌ | 柳 和久 |
| (株)オオイ | (株)佐藤板金 | テラノ精工(株) | (株)永島工機 | (株)北越銀行 | |
| (株)大善 | (株)サンシン | (株)トーエイ | (株)中津山熱処理 | (株)ホクギン経済研究所 | |
| (株)大原鉄工所 | JPC(株) | (株)東洋冶金 | | 北陽精工(株) | (H28.11.30現在) |

長岡で頑張る企業、起業家を応援します！

NAZE かわしくは → <http://www.naze.biz/>

●記事内容についての感想をお待ちしています！
〒940-2127 新潟県長岡市新産4丁目1番地9 NICO テクノプラザ内 NAZE 事務局
TEL : 0258-42-8700 FAX : 0258-42-8701 E-mail : info@naze.biz

印刷：(有)めぐみ工房

